2019年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名(英)	造形 (Modeling)		
ナンバリングコード	P11101	大分類 / 難易度 科目分野	情報メディア学科 専門科目 / 基礎レベル 情報デザイン基礎
単位数	2	配当学年 / 開講期	1 / 後期
必修・選択区分	コース選択必修:情報コミュコース 選択:情報工学コース、メディアデザインコース、こども・情報教育コース		
授業コード	P110151	クラス名	
担当教員名	冨田　礼志		
履修上の注意、履修条件	この授業では各自が課題制作を行います。そのためには、必要な画材を各自で揃える必要があります。初回の授業で担当者から説明がありますので、その内容をよく聞いて準備してください。必要な画材は購買で販売します。 　授業時はもちろん、課外の予習復習(自習)を通して、以下の点が達成できるように学習を進めてください。		
教科書	資料を配布します。		
参考文献及び指定図書	ヨハネス・イッテン　色彩論　大智浩訳　美術出版社		
関連科目	デッサン、コンピュータグラフィックス基礎、コンピュータグラフィックス応用、広告デザイン、3D CAD基礎、3D CAD応用		

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確認等)	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	(1)平面空間や立体空間における構成力や表現力を身につけ追求できる。			10点
【知識・理解】	(1)制作に必要とされる専門知識を理解し、制作に用いることができる。		10点	
【技能・表現・コミュニケーション】	(1)アクリル絵の具を主に用いて平面表現における色彩構成のトレーニングを行い、色彩に関する感覚を養う。(2)立体空間における表現力を身につける。		40点	
【思考・判断・創造】	(1)各種の素材の活かし方を学ぶ。(2)平面や立体の構成力を学ぶ。		40点	

○到達目標に対する到達度の目安、および、成績評価の補足

1. 教師の指示や提示課題を理解し、制作に自分なりの工夫を加えること。
2. 発想や制作過程や作品の仕上がりに独創性があること。
1. 無駄話をせず、集中して制作に取り組むこと。
2. 与えられた材料を無駄にせず、有効に使うこと。
3. 使った道具や場所を清掃すること。

○授業の目的・概要等		
授業の目的	この科目の目的は、視覚表現に用いる素材についての知識や表現技法を身につけること、色彩に関する知識を深めることの2点を通して、より良い視覚表現を求めていくための基礎力を養うことにあります。デジタル技術を用いた表現力を高める前に、デジタル技術以前の、従来の造形素材を用いた表現技法の訓練を行います。	
授業の概要	デジタル技術を用いた表現力を高めるには、従来の描画材を用いた表現技法の訓練が欠かせません。具体的には、次の3点を主に学びます。(1)アクリル絵の具を主に用いて平面表現における色彩構成のトレーニングを行い、色彩に関する感覚を養います。(2)構成力を学ぶことにより、立体空間における表現力を養います。(3)各種の素材の活かし方や基本的な画材の使用法を習得します。	
授業の運営方法	(1)授業の形式	「演習等形式」
	(2)複数担当の場合の方式	
	(3)アクティブ・ラーニング	
地域志向科目	該当しない	
実務経験のある教員による授業科目		

○備考欄

教員との連絡方法:非常勤の先生が担当します。質問は授業時に行ってください。その他、授業に関する相談は情報メディア学科準備室で受け付けます。

2019年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画　科 目 名 : 造形（Modeling ）　授業コード:P110151
担当教員: 冨田　礼志

学修内容

1. 平面構成について
前半の授業では、平面構成の形式についての学習を中心に行います。また、さまざまな要素を基に造形と構成について以下の項目に基づき分析し考察する力を育成します。また「平面構成1」の課題制作を行います。
(1)美的形式について
(2)シンメトリーについて
(3)プロポーションとリズムについて

予習: この授業は課題制作を中心に行います。画材の準備、確認をして授業に臨んでください。（約2.0h）
復習: 本時に示された美的形式について復習し、自分なりの考えをまとめてください。（約2.0h）

2. 平面構成
「平面構成1」の課題制作を行います。

予習: 配布資料を参照し本時の課題:「平面構成1」について確認してください。（約2.0h）
復習: 3回連続の課題のため、必要に応じて次週までに加筆してください。（約2.0h）

3. 平面構成
「平面構成1」の課題制作を行います。完成し提出された課題を掲示し講評します。

予習: 配布資料を参照し本時の課題:「平面構成1」について確認してください。（約2.0h）
復習: 未完成の場合や指導を受けた場合は期限までに完成させてください。（約2.0h）

4. 平面構成
「平面構成2」の課題制作を行います。

予習: 配布資料を参照し本時の課題:「平面構成2」について確認してください。（約2.0h）
復習: 3回連続の課題のため、必要に応じて次週までに加筆してください。（約2.0h）

5. 平面構成
「平面構成2」の課題制作を行います。

予習: 配布資料を参照し本時の課題:「平面構成2」について確認してください。（約2.0h）
復習: 3回連続の課題のため、必要に応じて次週までに加筆してください。（約2.0h）

6. 平面構成
「平面構成2」の課題制作を行います。完成し提出された課題を掲示し講評します。

予習: 配布資料を参照し本時の課題:「平面構成2」について確認してください。（約2.0h）
復習: 未完成の場合や指導を受けた場合は期限までに完成させてください。（約2.0h）

7. 平面における色彩構成
ここでは、前回までに学習した内容を基にして学んでいきます。
自然から学んだ形態による構成についてさまざまな側面や条件、考え方を課題制作を通じて学習します。課題は、プリントなどの資料を用いてトレーニングを行い、内容の理解力を高めます。その過程の中で、造形の要素をさまざまな側面や条件、考え方についてひとつひとつ確認していきます。また「平面における色彩構成1」の課題制作を行います。

予習: 配布資料を参照し本時の課題:「平面における色彩構成1」について確認してください。（約2.0h）
復習: 3回連続の課題のため、必要に応じて次週までに加筆してください。（約2.0h）

8. 平面における色彩構成
「平面における色彩構成1」の課題制作を行います。

予習: 配布資料を参照し本時の課題:「平面における色彩構成1」について確認してください（約2.0h）
復習: 3回連続の課題のため、必要に応じて次週までに加筆してください。（約2.0h）

○授業計画　科 目 名 : 造形（Modeling ）　授業コード:P110151
担当教員: 冨田　礼志

学修内容

9. 平面における色彩構成
「平面における色彩構成1」の課題制作を行います。完成し提出された課題を掲示し講評します。

予習: 配布資料を参照し本時の課題:「平面における色彩構成1」について確認してください。（約2.0h）
復習: 未完成の場合や指導を受けた場合は期限までに完成させてください。（約2.0h）

10. 平面における色彩構成
「平面における色彩構成2」の課題制作を行います。

予習: 配布資料を参照し本時の課題:「平面における色彩構成1」について確認してください。（約2.0h）
復習: 3回連続の課題のため、必要に応じて次週までに加筆してください。（約2.0h）

11. 平面における色彩構成
「平面における色彩構成2」の課題制作を行います。

予習: 配布資料を参照し本時の課題:「平面における色彩構成2」について確認してください。（約2.0h）
復習: 3回連続の課題のため、必要に応じて次週までに加筆してください。（約2.0h）

12. 平面における色彩構成
「平面における色彩構成2」の課題制作を行います。完成し提出された課題を掲示し講評します。

予習: 配布資料を参照し本時の課題:「平面における色彩構成2」について確認してください。（約2.0h）
復習: 未完成の場合や指導を受けた場合は期限までに完成させてください。（約2.0h）

13. 形態の発想
ここではテーマの設定を行い、それを基に形態の発想、制作を行います。以下の3点をポイントとして、課題制作の中で形態を発想する力を育成します。また「形態の発想1」の課題制作を行います。
(1)形態の発想訓練
(2)形態の発想
(3)まとめ・評価と理解度の確認

予習: 配布資料を参照し本時の課題:「形態の発想1」について確認してください。（約2.0h）
復習: 3回連続の課題のため、必要に応じて次週までに加筆してください。（約2.0h）

14. 形態の発想
「形態の発想1」の課題制作を行います。

予習: 配布資料を参照し本時の課題:「形態の発想1」について確認してください。（約2.0h）
復習: 3回連続の課題のため、必要に応じて次週までに加筆してください。（約2.0h）

15. 形態の発想
「形態の発想1」の課題制作を行います。完成し提出された課題を掲示し講評します。

予習: 配布資料を参照し本時の課題:「形態の発想1」について確認してください。（約2.0h）
復習: 未完成の場合や指導を受けた場合は期限までに完成させてください。（約2.0h）

16. 形態の発想
「形態の発想2」の課題制作を行います。

予習: 配布資料を参照し本時の課題:「形態の発想2」について確認してください。
復習: 3回連続の課題のため、必要に応じて次週までに加筆してください。

2019年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画　科 目 名 : 造形（Modeling ）　担当教員: 冨田　礼志　授業コード:P110151

学修内容

17. 形態の発想
「形態の発想2」の課題制作を行います。

予習: 配布資料を参照し本時の課題:「形態の発想2」について確認してください。（約2.0h）
復習: 3回連続の課題のため、必要に応じて次週までに加筆してください。（約2.0h）

18. 形態の発想
「形態の発想2」の課題制作を行います。完成し提出された課題を掲示し講評します。

予習: 配布資料を参照し本時の課題:「形態の発想2」について確認してください。（約2.0h）
復習: 未完成の場合や指導を受けた場合は期限までに完成させてください。（約2.0h）

19. 空間の概念について
「空間の概念について1」の課題制作を行います。

予習: 配布資料を参照し本時の課題:「空間の概念について1」について確認してください。（約2.0h）
復習: 5回連続の課題のため、必要に応じて次週までに加筆してください。（約2.0h）

20. 空間の概念について
「空間の概念について1」の課題制作を行います。

予習: 配布資料を参照し本時の課題:「空間の概念について1」について確認してください。（約2.0h）
復習: 5回連続の課題のため、必要に応じて次週までに加筆してください。（約2.0h）

21. 空間の概念について
「空間の概念について1」の課題制作を行います。

予習: 配布資料を参照し本時の課題:「空間の概念について1」について確認してください。（約2.0h）
復習: 5回連続の課題のため、必要に応じて次週までに加筆してください。（約2.0h）

22. 空間の概念について
「空間の概念について1」の課題制作を行います。

予習: 配布資料を参照し本時の課題:「空間の概念について1」について確認してください。（約2.0h）
復習: 5回連続の課題のため、必要に応じて次週までに加筆してください。（約2.0h）

23. 空間の概念について
「空間の概念について1」の課題制作を行います。完成し提出された課題を掲示し講評します。

予習: 配布資料を参照し本時の課題:「空間の概念について1」について確認してください。（約2.0h）
復習: 未完成の場合や指導を受けた場合は期限までに完成させてください。（約2.0h）

24. 空間の概念について2
以下の2点を学習します。また「空間の概念について2」の課題制作を行います。
(1)立体構成の要素ー点、線、面について点、線、面を用いた構成要素を事例を挙げて学習します。
(2)立体構成の手法、美的形式による構成について(1)の要素とともに、構成の手法を事例を挙げて学習します。

予習: 配布資料を参照し本時の課題:「空間の概念について2」について確認してください。（約2.0h）
復習: 4回連続の課題のため、必要に応じて次週までに加筆してください。（約2.0h）

○授業計画　科 目 名 : 造形（Modeling ）　担当教員: 冨田　礼志　授業コード:P110151

学修内容

25. 空間の概念について2
「空間の概念について2」の課題制作を行います。

予習: 配布資料を参照し本時の課題:「空間の概念について2」について確認してください。（約2.0h）
復習: 4回連続の課題のため、必要に応じて次週までに加筆してください。（約2.0h）

26. 空間の概念について2
「空間の概念について2」の課題制作を行います。

予習: 配布資料を参照し本時の課題:「空間の概念について2」について確認してください。（約2.0h）
復習: 4回連続の課題のため、必要に応じて次週までに加筆してください。（約2.0h）

27. 空間の概念について2
「空間の概念について2」の課題制作を行います。完成し提出された課題を掲示し講評します。

予習: 配布資料を参照し本時の課題:「空間の概念について2」について確認してください。（約2.0h）
復習: 未完成の場合や指導を受けた場合は期限までに完成させてください。（約2.0h）

28. もののあり方について
以下の2点を学習します。また「総合造形」の課題制作を行います。
(1)これまで学んできた色彩・平面・立体という3つの要素から、形と空間のあり方について学習していきます。
(2)もののあり方についての方法論を学習します。ものが空間に存在する様相を、形体のコンポジションから考察していきます。また考察した結果に対してさまざまな側面、考え方を課題制作を通じて学習します。

予習: 配布資料を参照し本時の課題:「総合造形」について確認してください。（約2.0h）
復習: 3回連続の課題のため、必要に応じて次週までに加筆してください。（約2.0h）

29. もののあり方について
「総合造形」の課題制作を行います。

予習: 配布資料を参照し本時の課題:「総合造形」について確認してください。（約2.0h）
復習: 3回連続の課題のため、必要に応じて次週までに加筆してください。（約2.0h）

30. もののあり方について
「総合造形」の課題制作を行います。完成し提出された課題を掲示し講評します。

予習: 配布資料を参照し本時の課題:「総合造形」について確認してください。（約2.0h）
復習: 未完成の場合や指導を受けた場合は期限までに完成させてください。（約2.0h）

31.

予習: （約2.0h）
復習: （約2.0h）

32.

予習:
復習: